

報告日： 2019 年 11 月 23 日

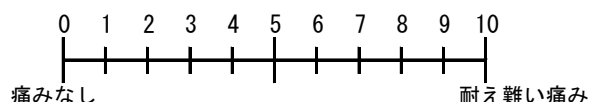
FAX送信先： ●●●●●●

FAX番号： 075 - 999 - 999

フォローアップシート：鎮痛薬

処方せん発行日	2019 年 11 月 6 日	保険薬局 名称・所在地	
処方医	血液内科 ●● ●● 先生	下京薬局	
患者ID	123-754-1097	電話番号	075-234-852
患者氏名	八坂 義経	FAX番号	075-410-873
生年月日	1947 年 8 月 31 日	担当薬剤師名	●● ● 印
この情報を伝えることに対して患者の同意を <input checked="" type="checkbox"/> 得た <input type="checkbox"/> 得ていない			
<input type="checkbox"/> 患者は主治医への報告を拒否していますが、治療上重要だと思われるので報告いたします。			

【参考】痛みの評価方法：NRS (numeric rating scale) 数値評価スケール



痛みを「0：痛みなし」から「10：耐え難い痛み（これまで経験した一番強い痛み）」までの11段階に分け、痛みの程度を数字で選択する方法です。

1. 痛みおよび鎮痛薬の評価（痛みの種類など、追記事項があれば「その他」に記載してください）

持続痛について		突出痛について		
■ 疼痛部位 [右腹部]		■ 疼痛部位 [左下腹部] ■ NRS [最大で 4]		
■ NRS [最大で 3]		■ 出現回数 [最も多い時で、1日 5 回出現]		
定期服用薬	服用状況	レスキュー・頓服	1日の服用回数	服用後のNRS
<input checked="" type="checkbox"/> オピオイド	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不良	<input checked="" type="checkbox"/> オピオイド	最も多い日で5 回	2
<input checked="" type="checkbox"/> NSAIDs	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> NSAIDs	最も多い日で 回	
<input type="checkbox"/> アセトアミノフェン	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> アセトアミノフェン	最も多い日で 回	
<input type="checkbox"/> 鎮痛補助薬	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/>	最も多い日で 回	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/>	最も多い日で 回	

※他院からの鎮痛薬処方： なし あり ⇒ “あり”の場合は処方内容を別途送付してください。

※使用薬の満足度： 満足 不満 ⇒ “不満”の場合は理由を「その他」に記載してください。

※日常生活について： 睡眠障害 (なし あり) 日常生活動作の支障 (なし あり)

2. 副作用の状況（“なし”または“あり”に○を付け、各項目を評価してください）

● 眠気（なし **あり**）

【特記事項】 ※睡眠障害など

■ 便秘（**なし** あり ブリストルスケール： ）

- Grade1 不定期または間欠的な症状
 Grade2 緩下薬や浣腸の定期使用を要する
 Grade3 排便を要する頑固な便秘

■ 悪心（なし **あり**）

- Grade1 摂食習慣に影響のない食欲低下
 Grade2 顕著な体重減少や栄養失調を伴わない摂食量の変化
 Grade3 カロリーや水分の経口摂取が不十分

■ 嘔吐（**なし** あり）

- Grade1 24時間に1~2エピソードの嘔吐
 Grade2 24時間に3~5エピソードの嘔吐
 Grade3 24時間に6エピソード以上の嘔吐

※疼痛コントロール不良、副作用がGrade3以上の場合など、必要に応じて外来受診をお勧めください。 ⇒ 受診を勧めた

3. その他（治療上の悩みや不安、定期服用薬・レスキュー量・副作用対策の提案など）

オピオイドによるものと思われる傾眠や悪心が発現していますが、疼痛コントロールや治療満足度は良好でした。